

## 正しいラジオ体操で気持ちのいい汗

朝来市生涯学習推進員連絡協議会は7月16日、あさひ・ささゆりホールで「ラジオ体操講習会」を開催しました。NHKでラジオ体操指導者として活躍している岡本美佳さんから、正確なラジオ体操の指導を受けた77人の参加者。「ラジオ体操がこんなにしんどいとは…」と額に汗を光らせていました。

7月17日には、生野、山東、和田山の各会場で「みんなのラジオ体操会」が行われ、集まった多くの人は、ラジオ体操でさわやかな朝を迎えていました。



楽しい雰囲気の中、講習会は行われました

## ハスで一杯いかがですか？



少し苦いけどおいしいと象鼻杯は大人気でした

7月9日、10日、よふんど温泉周りで「第9回はすまつり」が開催され、多くの人が訪れました。

ハス茶のサーブ、ハス染め体験、ハスとモデルの写真撮影会など温泉周辺に植えられたハスにちなんだ様々なイベントが行われました。会場特に注目を集めていたのはハスの葉を使って飲み物を飲む象鼻杯。お茶を飲んだ太田遥さん(川原町区)は「吸うとちよつとすつ出てきた。ハスの味が少ししました」と笑顔を見せていました。

## がんばろう山元町

### 山元町から感謝の手紙が届きました



朝来市は独自に宮城県山元町を支援しています。



届いた手紙を持つ玉土糸み子さん(上) 元気袋の中身(下)

市老人クラブ連合会が山元町に届けた元気袋。中には生活必需品と一緒に激励のメッセージが入っていました。

それから1か月、山元町の高齢者の方から市内の老人クラブ会員へ感謝の手紙が届きました。「元気袋から喜びと元気をいただきました」「温かい心づかいを

糧にして、1日も早い復興を目指したい」とつづられた手紙。受け取った川原町老人クラブの玉土糸み子さんは、「被災地の方が返事の手紙を書くという気持ちを取り戻されたと思うと嬉しかった。落ち着かれたら返事を送りたいと思います」と話し、山元町へメールを送っていました。

### 山元町への市職員の派遣を再開



山元町で家屋被害調査をする朝来市職員

山元町に対する市職員の派遣は6月6日をもって一旦打ち切っていましたが、斉藤町長から多次市長に対して、「引き続き家屋被害調査を支援してほしい」との要請があり、7月3日から派遣を再開しました。派遣職員は家屋被害調査に従事するほか、今後必要とされる支援についても、現地災害対策本部との調整を行う予定です。